

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1941
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.35, No.1 (1941. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19410101-0147

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

に注意して置きたいと思ふ。

ドイツに於けるこの労働科學的研究の短期間に於ける急激な發展に比して、吾國に於ける労働科學の研究は甚だ遅々たるものである。それは資本主義的能率概念を充分に清算することを爲さなかつた社會經濟的事情に依ると同時に、またこの從來の能率概念を眞に科學的に修補擴大すべき労働學的、指導的見解が缺如してゐたからでもある。しかし今や時代は移つて、企業の國家的存在の意義が強調され、公益優先の理念が高く掲げられ、勞資一體、事業一家の産業報國運動が廣く展開せられるに至つた。そして生産に従事するものは總て職域奉公の精神の下に能率の最大發揮が要請されつゝある。各企業の下に於ける労働者の職域奉公の實踐は、産業報國運動の組織下に置かれてゐる。吾々は此處で、ナチス・ドイツの労働科學研究所に追隨するまでもなく、産業報國運動の諸實踐を科學化し、眞によくその効果を期待し得るためには、吾々も亦労働科學的研究を充分に展開しなければならぬし、またそれが可能である時に立ち至つてゐることを知らねばならないであらう。しかし労働科學に對するこの時代的要請は、未だ必ずしも充分に自覺されてゐるとはいへない。例へば、厚生省の厚生科學研究所は、これを忌憚なく批評すれば、重點主義の下に於いて寧ろ労働學研究所たるべきものであつたらうに、この色彩は甚だしく暈されて了つてゐて、労働科學的、綜合科學研究機關としては、此處から吾々は餘り多くのものを期待し得ない。それでも一部に傳へられる所に依れば、日本労働科學研究所が總て大日本産業報國會に發展的に合併せられるといふことであるが、(註)これが一日も早く實現され、その組織と研究活動が更らに擴充されて行くことは、吾國に於ける労働科學の發展のために、また國家的要請を満すためにも、誠に望ましいことである。

(註) 昭和十五年十二月三十一日東京日々新聞

前號(第三十四卷)目次

●財政理論の發足 永田 清

— 財政學の理論的課題續稿 —

●經濟の政治化 氣賀 健三

— 全體主義經濟政策の根本問題 —

●ケインズの長期豫想理論 千種 義人

— 資本の限界效率理論を中心として —

●日光御用船引入足出入一件 野村兼太郎

— (社會經濟史料紹介) —

●王子製紙株式會社編纂

『楮 及 楮 紙 考』

『三楮及三楮紙考』 高橋誠一郎

●三田學會雜誌第三十四卷後半目總次

●一冊定價金五拾錢 郵税金壹錢五厘
 ●半年分金貳圓九拾錢 郵 稅 共 (傳)
 ●一年分金五圓四拾錢

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛

●營業に關する用件は發賣元宛

●原稿締切期日は發行の前月十日限

昭和十五年十二月廿五日印刷納本 每月一回一日發行

昭和十六年一月一日發行

三田學會雜誌
 第三十五卷第一號
 編輯者 江 田 範 保
 發行所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
 印刷者 金子 鐵 五 郎
 印刷所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
 金子 活 版 所

發賣元 東京市芝區三田二丁目一番地 丸善株式會社三田出張所

●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す
 ●發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會

●振替 慶 應 義 塾 芝區三田二ノ二
 東京一八二〇四番